



素晴らしいスペイン公演記念誌完成に感動を新たにしたことでしょう。素敵な記念誌を作ってくださった編集委員並びにご協力くださった皆様ありがとうございました。40周年記念イベントに向けて力を合わせていきましょう。

### ◆先週のレッスンのおさらい

- 「学生歌」・前奏は4小節。 ・16分音符は言い直すように歌う。
- 「流浪の民」・歌詞を漢字で書き加えるなど、意味を理解して歌おう。「木の葉」「恋うる」など
  - ・「♪♪♪」のリズムの「♪」にアクセントを置く。
  - ・鼻濁音をしっかり歌う。
  - ・「B」部分のポリフォニーはパートが順に重なっていく。最後のソプラノが一番強く。
  - ・「C」部分 ソプラノとテノール「歌い騒ぐ そがなかに」→4拍目の裏拍に「か」がくる。「南の国 恋うるあり」も同様。(アルト・バスと同じタイミング)

### ◆追加楽譜があります。必要な方は、追加差し替えして下さい

- ① 「会津磐梯山」: 先頭と2番最後に「お囃子」を追加する楽譜が用意してありますので、受領してください。(スペイン参加の方は不要です)。
- ② 「草原情歌」: 全パートユニゾンではなく四部合唱で歌うので、メイコンサート用楽譜20ページに追加配布の中国語を書き写してください。
- ③ 「フィンランディア」: 4段目が抜けていました。差し替え楽譜を配布します。(全員)
- ④ 「美しきスロベニア」: スロベニアで歌ったバージョンも配布します。(全員)  
※なるべく早めに楽譜に切り貼りしましょう。何回も持っていかないでください。

### ◆イタリア語に慣れ親しみましょう

「景気よく さあ 酒を」、「乾杯の歌」、「ひどく もう夜が 更けたような」について、木村先生がイタリア語の「リズム読み」、「パート練習用にパート歌唱」、「オペラCDをバックにパート歌唱」音源を作成して下さいました。アルト用、バス用の2種類ですが、ソプラノ、テノールも大いに参考になると思います。木村先生、有難うございました！♥

今週はご用意できませんでした。1週間お待ちください。ごめんなさい。

### ◆メイコンサートプログラム内容

**第1ステージ**: 『椿姫』第1幕より…パリ社交界のパーティのシーンです。

時間をかけて思いっきりおしゃれをしてください。 【解説: 赤羽その子先生】

キャスト ヴィオレッタ: 木村留美 & 大山亜紀子(乾杯の歌)、フローラ: 瀧川幸恵、  
アルフレード: 小野里明、ガストン: 外処敦史、男爵: 中村孝雄、侯爵: 住谷伴

**第2ステージ**: 『スペイン公演メモリアル』…衣装は、白ブラウス・黒ロングスカート、黒スーツ。

♪ファニタ・禁じられた遊び・さくらさくら・会津磐梯山・ソーラン節・大地讃頌♪

【解説: 井田さんの写真をプロジェクターで投影しながら瀧川先生】

**第3ステージ**: 『海外公演の軌跡』…衣装は2ステと同じ。今まで公演した各国の歌、そしてその国の作曲家の楽曲を指導者の先生方の歌やピアノ演奏が入ります。盛りだくさんの豪華プログラムですね、楽しみです！(3ステは楽譜見ても可)

【解説: 写真投影しつつ赤羽洋子先生】

## ◆ 第29回国技館5000人の第九コンサート

アルト羽鳥幸子



2月24日(日)「明日への希望」のテーマで行われた「すみだの第九」に初めて参加しました。当合唱団からは、ソプラノ5名バス5名アルト3名計13名でした。全国からの参加で東京都がほぼ半数の2500名鳥取1名沖縄11名などで外国人も39名(内ドイツ18名)でした。

ソリストは、今年11月21日の高崎第九演奏会と同じ4人「ソプラノ佐藤しのぶ」「メゾ・ソプラノ坂本朱」「テノール錦織健」「バリトン福島明也」の豪華な顔ぶれで、松尾葉子氏の非常に力強い指揮で、あの広い会場に天井から降り注ぐ合唱の声に国技館で歌えることをとても誇りに思い感動しました。でもスペインカタルーニャ音楽堂で歌った時ほどの緊張感はありませんでしたが。(私事ですが、東京在住の娘が応援に駆けつけ、終了後演奏会の感動とお母さん楽しそうでよかったね。とメールが届きました)

隣のマス席の神奈川県愛川混声合唱団(辻志朗先生指導)に持参した第九たいむずNo. 39を差し上げて、来年の記念すべき第30回でまたお会いしましょう。と約束をして別れました。まだ経験のない方、新入団員の方は是非参加して感動を味わってください。

終了後は毎年恒例と聞いています・「ちゃんこ霧島」での宴会です。おいしい料理やお酒は勿論、当合唱団の歴史や日頃の練習のこと、スペイン公演のこと、メイコンサートのことなど楽しいおしゃべりタイムでした。そして帰りの電車の中でも、家庭や健康管理のことも話題になりアツという間に高崎に到着。音楽を通して語り合えるすばらしい一日でした。

## ◆ 佐久レーレルコール演奏会に行ってきました

ソプラノ 外処典子

2月24日長野県佐久市で行われたレーレルコールの演奏会に、羽毛田さんにご招待いただき行ってきました。J・S・バッハ作曲「ミサ曲口短調」の全曲演奏を聴ける機会は少ないことと、指揮者が東京混声合唱団正指揮者の八尋和美先生であることもあり楽しみにしていました。

合唱団員は33名の編成ながら4部から8部の合唱、さらに4人のソリスト、東京バッハ・カンカータ・アンサンブルの演奏でした。敬虔なキリエ、華やかなグローリア、そして賛美と鳥肌がたつほどのまさに天上の音楽に包まれ、幸せなひとときでした。またプログラムの中にあつた団員さんたちの思い、常に学び自分を鍛えるという真摯な姿勢で難曲に取り組み、演奏を作り上げていかれたことにも感銘を受けました。美しい信州の雪景色とともに心に刻まれた演奏会でした。

## ◆ 今後の予定

3月28日(木) 練習会場変更 この日のみ中央公民館の視聴覚室・音楽舞蹈室です。

4月21日(日) メイコン特別練習 午前10時~午後4時(シンフォニーホール 中ホール)

5月19日(日) メイコンサート(全員、群馬音楽センター)・打ち上げ(場所未定)

5月23日(木) 総会+ミニコンサート(全員、いつもの教会)

6月6日(木) 第40回発声式(全員、第九の練習開始)

8月25日(日) サマーレッスン(中央公民館集会ホール)

10月19・20日(土・日) 軽井沢合宿レッスン

10月27日(日) 40周年記念パーティ

11月21日(木) 第40回記念演奏会 群馬音楽センター